

宮城県議会議員 渡辺 勝幸

県政レポート第25号

令和4年
2月

宮城県議会議員渡辺勝幸
県政レポート 第25号
発行 宮城県議会議員渡辺勝幸事務所
発行日 令和4年2月11日

宮城県議会 第381回(令和3年11月) 定例会を終えました!

11月24日、宮城県議会第381回(令和3年11月)定例会が開会されました。この議会においては、初日の本会議で石川光次郎議長の辞任を了承し、後任の第45代議長に自民党・県民会議の菊地恵一議員(大崎選挙区)が選出されました。また、新型コロナウイルス感染症への対応として、平成26年以来となる米価の下落状況を踏まえた営農継続支援をはじめ、みやぎ米を含む県産品の需要喚起に向けた取組やデジタル技術等を活用した感染症対策の推進などに要する経費を予算化した、第8号補正予算(総額342億2,400万円)、追加で提案された、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や社会経済活動の再開などを柱とする「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」が閣議決定されたことを受け、特に速やかな対応が求められる施策に要する経費について予算化した第9号補正予算(総額57億5400万円)について審議が行われました。さらに、「北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組を推進する決議」(共産会派のみ採決時全員退席)、「中華人民共和国による人権侵害問題の解決を促し、必要な措置を講ずることを求める意見書」(全会一致)が可決されました。

県補正予算(第8号)の主な内容について紹介します

《新型コロナウイルス感染症関連》

新規 / 4,100万円 スポーツ競技団体等感染症対策費 リモート配信のための資機材や衛生資材など 感染症対策への助成	500万円 公立高等学校就学支援費 家計急変に伴う授業料負担軽減のための 支援金の助成	新規 / 1億8,700万円 作付転換緊急支援費 主食用米から作付転換を行う場合の 生産資材購入に要する経費への助成	新規 / 5億5,200万円 作付転換機械整備緊急支援費 主食用米から作付転換を行う場合の 機械設備導入に要する経費への助成
拡充 / 6,600万円 みやぎ米消費拡大緊急支援費 需要減少に直面するみやぎ米の消費拡大への支援	2億円 県産品インターネット販売支援費 モール型ECサイトを活用した県産品販売支援	新規 / 600万円 みやぎ子ども食堂等提供支援費 子ども食堂等にみやぎ米を提供する活動への支援	新規 / 2,600万円 公共工事遠隔管理推進費 公共工事における現場管理の リモート化に向けた環境整備

県補正予算(第9号)の主な内容について紹介します

拡充 / 16億円 ワクチン接種加速化推進費 新型コロナウイルスワクチンの追加接種の 実施に係る大規模接種会場の運営	新規 / 11億円 感染拡大傾向時の一般検査費 感染拡大の傾向が見られる場合における PCR検査等の促進	拡充 / 4,120万円 新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援金 生活困窮者自立支援金の支給	新規 / 3億146万円 原油価格高騰対策費 (老人福祉施設・保育施設・児童養護施設・障害福祉施設・私立学校) 原油価格高騰に伴う暖房費等のかかり増し経費への助成
新規 / 24億7,100万円 ワクチン・検査パッケージ等定着促進費 健康上の理由等によるワクチン未接種者を対象とした PCR検査等の促進	新規 / 4,800万円 灯油購入助成費 生活困窮世帯に対する原油価格高騰に伴う 灯油購入費助成を行う市町村への支援	新規 / 1億円 施設園芸省エネルギー化対策費 施設園芸農家に対する省エネルギー化のための 資材購入経費等への助成	

宮城県議会経済商工観光委員会委員長に就任しました!



この議会から渡辺勝幸は経済商工観光委員会に所属することになり、11月24日、**経済商工観光委員長に選出されました**。この委員会は主として宮城県庁の経済商工観光部と労働委員会の所管業務を所掌するもので、以下のような政策テーマを議論する委員会です。
富県宮城、企業復興支援、新産業振興、自動車産業振興、産業立地推進、商工金融、中小企業支援、産業人材対策、雇用対策、観光政策、観光プロモーション推進、国際政策、国際ビジネス推進、高等技術専門校、障害者職業能力開発、など。なお、副委員長は同じく自民会派のわたなべ拓議員(太白区)が選出されました。一年間の任期となりますが精一杯取り組んでまいります。

11/30

令和3年度宮城県職業能力開発関係表彰式



菊地恵一県議会議長の代理で出席、議長祝辞を代読しました。宮城県庁講堂。この表彰は、宮城の名工はじめ、ものづくりの卓越した技能を持つ皆様への表彰です。おめでとうございました。

12/13

経済商工観光委員会

「認証店おうえん食事券」の販売・利用期限の延長、宮城県中小企業・小規模事業者振興基本計画(第三期)中間案、みやぎ宿泊割引キャンペーの運用の見直し、第5期みやぎ国際戦略プランの中間案、公益財団法人の合併について。

1/21

経済商工観光委員会

第10回「富県宮城グランプリ」、第11次宮城県職業能力開発計画(最終案)、宮城県における障害者雇用状況の集計結果(令和3年6月1日現在)。引き続き、「宮城県中小企業・小規模事業者振興基本計画(第三期)中間案」についての集中審議。

1/28

第10回「富県宮城グランプリ」表彰式

宮城県議会経済商工観光委員長としてお招きいただき、委員長として来賓祝辞を述べました。この賞は、県産業の発展、地域経済の活性化に対する貢献が顕著である企業等を称え、平成20年度に創設されたものです。

富県宮城グランプリに東北電子産業株式会社(仙台市)、ものづくり産業振興部門賞に株式会社プラモール精工(富谷市)、「みやぎの食」振興部門賞にマルニ食品株式会社(登米市)、地域産業革新部門賞に株式会社スクリブル・デザイン(利府町)、特別賞に株式会社みらい造船(気仙沼市)がそれぞれ受賞されました。おめでとうございます。



そのほか、委員会運営の事前打合せや補正予算の分科会審査をはじめ各課との様々な打合せなどに委員長として取り組みました。

宮城県議会少子化対策特別委員会委員に就任しました

特別委員会は、少子化対策特別委員会に所属することになりました。委員長は、吉川寛康議員（青葉選挙区）が選出されました。

自由民主党・県民会議政務調査会長

11月に、自民党会派の政務調査会長に就任し、各会派政務調査会長会議の座長として、全会派の政務調査会長と調整し、県議会の政策形成について活動をしています。この11月議会においては、特別委員会の設置に係る調整・検討について、全会派の合意が得られ、5つの特別委員会を設置することが決まりました。大震災復興、再生可能エネルギー・脱炭素、地域再生・活性化対策、少子化対策、地方デジタル化をこの一年、宮城県議会として議論をしてまいります。また、意見書・決議等の会派間調整にも取り組み、11月議会においては、決議案1件と意見書案1件が可決されました。さらに、自民会派として所属議員34名の意見を取りまとめ、「**宮城県産米価下落等に伴う緊急要望**」（令和3年11月12日）、「**令和4年度当初予算に関する自由民主党・県民会議会派知事要望**」（令和4年1月11日）を会派として知事に提出し、11月議会でその内容が一部実現し、次の2月議会でも要望内容の一部は実現の運びとなりそうです。



メディア掲載

※詳細は「渡辺勝幸ウェブサイト」
(<https://katsuyuki.jp/>) をご覧ください。

[渡辺勝幸ウェブサイト](https://katsuyuki.jp/)



渡辺勝幸の活動について、新聞やテレビで取り上げていただいておりますので紹介します。

- 「自民会派会長に佐々木幸氏就任／県議会」（『河北新報』令和3年11月2日朝刊）
- 「米価下落対策／県の支援要望／県議会自民会派」（『河北新報』令和3年11月13日朝刊）
- 「コロナ共存施策早期実現を要望／新年度予算編成自民会派が県に」（『河北新報』令和4年1月12日朝刊）
- 「ウイグル意見書続々採択／宮城・秋田など80超の地方議会」（『産経新聞』宮城版令和4年1月15日朝刊）
- 「拉致問題風化に危機感／仙台で舞台劇『めぐみへの誓い』」（『産経新聞』宮城版令和4年1月27日朝刊）

渡辺勝幸 が取り組んだ主な政策テーマ及びその活動

県民の皆様から頂いた要望、行政調査・説明等、渡辺勝幸が今期取り組んだ政策テーマの主なものについてご報告します。一つでも多くの県民の声が政策として実現できるようさらなる努力をしてまいります。

令和3年 令和4年
11月～1月

◆新型コロナウイルス感染症対策について

◆米価下落に伴う県の対応について

◆宮城県教育委員会令和3年永年勤続者表彰式に出席

◆宮城県教育委員会令和3年教育功績者表彰式に出席

◆全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会に、 宮城県議会拉致議連事務局長として、石川光次郎拉致議連会長とともに出席

◆公益社団法人仙台青年会議所創立70周年記念式典に特別会員として出席 基調講演として、日本青年会議所元会頭である、 麻生太郎第92代内閣総理大臣のお話を伺いました

◆田んぼダムについて

◆川崎町で取り組んでいる歯科に関する 学校保健指導について

◆令和3年度宮城県土地改良大会に出席

◆最近の農政をめぐる情勢と今後の展開方向

◆東日本大震災からの復旧・復興について

◆田んぼダムの普及拡大に向けて

◆歯科医療行政について

◆薬剤師業界の要望及び現状について

◆宮城県シルバー人材センターの現状と インボイス制度導入に伴う課題について

◆幼児教育に関する要望内容について

◆県行政書士会による行政相談やその活動などについて 県行政書士会と深谷晃祐多賀城市長と意見交換

◆政府主催拉致問題啓発劇の鑑賞及び内閣府からの 拉致問題に対する政府の取組について現状説明等

◆下飯田地区交通安全施設整備について

◆上飯田天神交差点の交通安全施設整備について

◆藤塚地区の渋滞対策について

◆若林一丁目の交通安全対策について

その他

11/18

全国理容連合会主催「東日本大震災教訓句碑建立除幕式」に出席しました。名取市震災メモリアル公園。



12/16・17

自民会派役員で、今後県政の課題となるテーマについて、鹿児島県の先進的取組を調査。

①第12回全国と牛能力共進会鹿児島大会開催準備の取組状況について

②公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場「エコパークかごしま」について

③リサイクル率日本一である鹿児島県大崎町のごみ処理行政の取組について



12/20

自由民主党・県民会議 防衛議員連盟役員で、仙台港高松埠頭において、海上自衛隊護衛艦ひゅうがの視察。

12/23

自由民主党・県民会議 林業議員連盟による県内調査。
宮城県林業技術総合センターの建替について、CLT、LVL、集成材、製材、構造用合板を使用。ウッド・チェンジについて。統いて東北大に移動し、東北大工学部建築CLTモデル実証棟について、前田匡樹教授よりお話を伺う。



12/24

岩手県南・宮城県北ILC（国際リニアコライダー）誘致推進大会に参加。一関文化センター。国会議員、岩手県議や両県市町村議会議員、関係団体の方々などの参加、宮城県議会からも20人を超える参加者。東大素粒子物理学の山下了特任教授や、鈴木厚人岩手県立大学学長の基調講演など。

1/17

自由民主党・県民会議 医療福祉議連役員による県内調査に参加。名取市の県立精神医療センターと県立がんセンターの現状について事業説明を中心にお話を伺い、今後のあり方について意見交換。

1/26

自由民主党・県民会議 水産漁港議連役員による県内調査に参加。大和町沢渡ふ化場。ここ数年、宮城県のさけ沿岸来遊数が激減しており、最盛期の9割以上減っていることについて現状説明とその対策について。

交通指導隊六郷分隊員として、議会活動のない日を中心に、沖野東小学校正門前で立哨しています。地域の皆様には交通安全へのご協力をいただき、誠にありがとうございます。



渡辺勝幸プロフィール



PROFILE

個人献金の
お願い

地盤も看板もない渡辺勝幸の政治活動を支えるためには、皆様の力強いお支えが引き続き必要です。B4一枚の活動報告書を5000世帯に郵送するだけでも、84円×5000世帯=42万円の費用がかかります。切手1枚でも大助かります。なお、献金いただけます場合は、事務所までご一報くださいますようよろしくお願い申し上げます。ボランティア・ポスティング活動へのご支援も合わせてお願いいたします！

県政レポートにつき毎号多くの方からお手紙やメールをいただきましてありがとうございます。 県政活動の参考にさせていただいております。

※公職選挙法により、政治家が選挙区内の人に時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

街頭活動 894回！



県政についての声をお聞かせください

宮城県議会議員 渡辺勝幸事務所

〒984-0816 仙台市若林区河原町1丁目7-29-101

TEL 022-398-6266 FAX 022-398-6269

✉ watanabekatsuyuki@yahoo.co.jp

✉ @katsuyuki510

✉ facebook.com/katsuyuki.watanabe

HP <http://katsuyuki.jp/>

